

## 東大阪市

○市民グループが東大阪市教育委員会に万博招待の見直しの要請を行った。

○5月31日の講演会で市民からの意見表明があった。(聞き手のまとめ)

- ① 中学生の保護者が校長先生に夢洲の危険性についていろいろ話し、万博遠足に不安をもっていることを伝えた。

校長先生は「万博に行かせたいと思う家庭もあるだろうから、行かない選択をするのはむずかしい」と言った。校長先生と1時間ほど話した頃、「保護者が不安で行かせたくないなら、欠席してください。学校としては、欠席した生徒が他の子どもから批判を受けないように指導をする」と話した。

- ② 中学校の先生が校長と話したこと。

○校長先生は「行かない」選択をするのは難しい。なぜなら「行きたい」と思う保護者から「なぜ、行かないのだ」と言われるから。「行く」と調査で答えておき、保護者からの「行かせないで」という声がでたら、「行かない」という決定をする方がやりやすい」

時期については、校長は「5月初旬しか考えられない(4月は新年度初めでムリ。6月～7月は熱中症が心配で行けない。9月～10月は行事日程が詰まっています)5月も初旬でないと月の後半はテスト期間になる。どこの学校も事情は同じで、5月初旬に希望が殺到すると思われ、実質的に参加は無理になるだろう」と話している。

○教諭が意向調査の事務局に「不参加の場合にどのように答えればよいか」を尋ねたところ、質問には答えず「とにかく検討中ということで答えていただき、行けるように調整します」というような回答をしてきた。「調整してもらっても行けない場合はどうなるか」と更に問うと「できるだけ行けるようにと言いつつ、最終的にその場合はその時点で不参加としていただいてよい。入場クーポンは生徒分をお渡しする」という回答だった。

○東大阪市の当校から会場に行く場合、運転手不足でバスの手配は難しいので、大阪メトロ中央線に通勤時間帯の満員電車に乗ると考えられる。万博協会は2分半ごとに列車を走らせる予定というが、東大阪市の当校が〇〇駅で乗車に時間がかかる。〇〇駅で別の学校が乗車にまた時間がかかる。大阪市内に入り東成区で別の学校が乗車してくると、遅延が続き、後続の電車が数珠つなぎになることも予想される。2分半毎の発車は非現実的。と話した。